



「阿寒摩周国立公園へ」

8月8日、阿寒国立公園が、阿寒摩周国立公園へと名称変更されました。写真は、8月20日にヘリコプターによる遊覧飛行を行った際に撮影した摩周湖です。そのすばらしさにあらためて感動しました。
(関連記事2～3ページ)

Public relations magazine

2017.9

No.757

てしかが

主な内容

- 阿寒摩周国立公園が誕生……………②
- えこまち通信……………④
- 協力隊通信……………⑥
- 防災ワンポイントコーナー……………⑧
- 元気いっぱい！ほくらの旅!!……………⑭
- 町税などの納期限／夜間納税窓口開設……………⑳

むかしむか史 (323)

てしかが歴史写真館 197



空を映す秋の摩周湖(9月) 摩周湖第1展望台

祝 阿寒摩周国立公園 誕生

摩周の記憶色

初めて訪れた方や何十年ぶりに訪れた方、前回は霧だったけど初めて湖を見ることができた方など、様々な想いを持って、皆さんは摩周湖を訪れます。すると、湖を見ることができても、霧で見ることができなくても、皆さんが展望台に立って、摩周湖を見下ろした時の第一声は「お～！」とか「わ～！」という歓声があがります。

摩周湖は空の色を映す湖だと思います。天候などの自然現象によって、空が紅くなれば、湖も紅く、空が雲で暗ければ、湖も暗く、空が青ければ、湖も青くなります。また、季節によって違う透明度も湖の色に影響します。季節や時間帯など摩周湖を訪れるその瞬間によって湖の色は何十通りにもなります。そのため、訪れる方の記憶に残る摩周湖の色は十人十色となり、その感動がもう一度訪れようと思わせる非常に不思議な湖です。

阿寒国立公園が8月8日に阿寒摩周国立公園に名称が変更され、摩周湖は一層注目を浴びるようになります。湖に近づくことのできない摩周湖の価値は展望台から様々に見せてくれるその色にあると思っています。一度と言わず何度でも摩周湖を訪れてみてください。きっと訪れるたびに違う摩周湖が待っています。

てしかが郷土研究会(片瀬)

てしかが 2017.9

毎月1回発行 発行/弟子屈町 編集/まちづくり政策課 ☎482-2913 ☎482-2696
〒088-3292 弟子屈町中央2丁目3番1号 URL <http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/>